貼り方

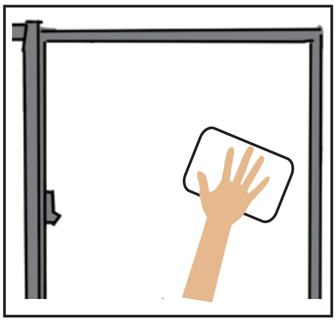
準備するもの

タオル、定規、メジャー、カッター、霧吹き、スキージー（無い場合はプラスチック定規やカードなど硬いもの）
※水を使用しますので濡れて困る場所は新聞紙やビニールシートなどで養生する。

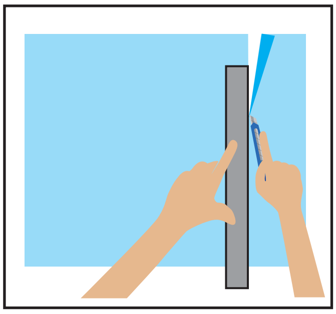
きれいに貼るコツ！

- ○水 200cc に中性洗剤を数滴混ぜる。
- ○水が垂れるぐらいたっぷりガラスにスプレーするとシートの位置決めや空気と水の押出し作業がしやすい。
- ○硬いスキージーはシートをキズつけない為に布で軽く巻いて作業をする。
- ○空気と水の押し出し作業は１度で強くこすのでなく中心から外側、上から下に向かって数回に分けて行う。
- ○カッターはよく切れる刃先で切る。
- ○掃出し窓に貼る場合や１人で貼りにくい場合は２人で貼る。

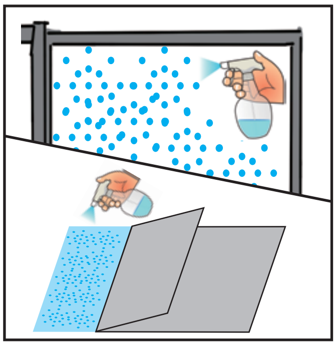
※貼付後も多少水が残りますが、１～２週間で徐々になくなります。



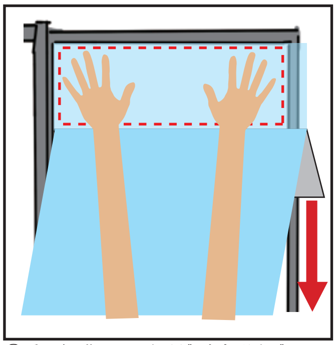
①タオルでガラス面をきれいにします。四隅は念入りに拭きます。
タオルの繊維がガラス面に残らない様にします。



②シートを貼るガラスのサイズより５cm程度大きめにカットします。



③ガラス面全体に水をたっぷりスプレーし、シートの透明保護フィルムを約 30 cmはがしてシートにもスプレーします。



④透明保護フィルムをはがした部分をガラス面に貼り、その部分を抑えながら透明保護フィルムを下向きにはがします。

特　徴

- ○紫外線の侵入をカットするので床面、家具、カーテンなどの色焼け、劣化を防ぐ効果があります。
- ○暑さの原因である近赤外線の侵入をカットして室内温度の上昇を抑える効果があります。
- ○シートは透明な弱ブルー色ですので透明性は保持しながら眩しさを軽減する効果があります。
- ○シートに粘着剤を使用していませんので、貼り位置の位置決めや空気と水の押し出し作業がしやすく、貼り作業が簡単です。
- ○シートを剥がすときは端から簡単に剥がせて、ガラス面に粘着剤が残りませんので賃貸物件でも安心して使用出来ます。

貼れるガラス・貼れないガラス

貼れるガラス

室内で使用して下さい
- ○透明板ガラス
- ○透明複層ガラス（但し２㎡未満）
- ○くもりガラスの平らな面
- ○すりガラスの平らな面
- ○型板ガラスの平らな面

貼れないガラス

室外では使用しないでください
- ○上記以外のガラス面
  網入りガラス、合わせガラス、透明ではない複層ガラス
- ○ヒビ割れたガラスには貼らないでください。
- ○60℃以上の熱がかかる場所、湿度の高い場所のガラス面
- ○アクリル、プラスチックなど、ガラス以外の場所

※網入りガラス・熱線吸収ガラス、ヒビの入ったガラス、面積が２㎡以上のガラスに貼ると熱割れ現象を起こす場合があります。
熱割れ現象に関しては可能性の有無だけで絶対的な判断ができませんので、熱割れ現象については保証することが出来ません。

使用上の注意事項

- ○本製品を用途以外に使用しないでください。
- ○軟質塩ビシートと透明保護フィルムの間に空気が入っている場合がありますが、性能には影響はありません。
- ○本製品貼付後はガラスと全く同じ品質の視界が得られるわけではありません。
- ○貼付後１～２週間でシートとガラスの間の水が抜けてシートがガラスに密着して視界が改善されます。
- ○貼付後は軟質塩ビシートの臭いがしますが１～２週間で改善されます。必要に応じて換気をして下さい。
- ○貼付け時は空気と水を十分に押し出して下さい押し出しが不十分な場合はシートが剥がれる原因になります。
- ○本製品は温度変化や強く引っ張る事でシートが伸びてしまいますので、取扱に注意願います。
- ○本製品は７年を目安に貼り換えて下さい。ただし、劣化の状況によって早めの交換をお薦めします。
- ○本製品は高温多湿下で経時変化が促進されることがあります。通常の居住環境以上に高温多湿な場所で使用しないで下さい。
- ○本製品表面を清掃する場合は濡れた柔らかい布で優しく拭いてください。
- ○本製品貼付後に剥がれてきた場合は再度、水をスプレーして貼ることが出来ます。剥がれてきた面が汚れている場合は先に水で洗浄して下さい。
- ○本製品は生産ロットにより多少色の差が生じる場合がありますが、性能に影響はありません。
- ○本製品を廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。
- ○本製品の仕様は予告なく変更することがあります。
- ○記載の数値は試験結果、計算結果であり、保証値ではありません。

※１紫外線カット率、可視光線カット率は JISA5759 により測定した数値です。
※２近赤外線カット率は JISA5759 により日射透過率を測定し、波長域 780 ～ 2500nm の透過率値の単純平均値を 100 から引いた数値です。
※３飛散防止効果とは飛来物による飛散を軽減・防止する効果であり、JIS 規格の飛散防止フィルムとは異なります。

材　質

シート材質：軟質塩化ビニール（弱ブルー）
透明保護フィルム材質：PET フィルム
耐熱温度：60℃

紙 ラベル　プラ 外装、透明保護フィルム

ZEROCOATシート

きれいに貼れて剥がせるシート

透明遮熱シート

遮熱のプロが作った

紫外線 約99%カット
床面、家具、カーテンなどの色焼け、劣化を防ぐ。

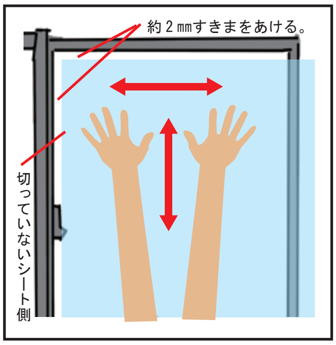
近赤外線 約70%カット
肌を刺す様なジリジリ感が減り室内温度の上昇を抑える。

可視光線 約23%カット
明るさは保持しながら眩しさを軽減する。

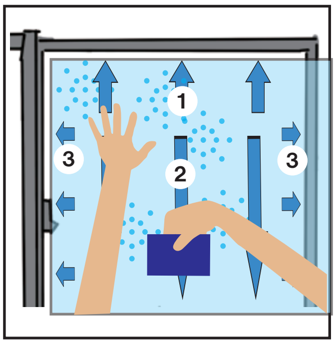
飛来物によるガラスの飛散防止効果

自己吸着シート 賃貸物件もOK

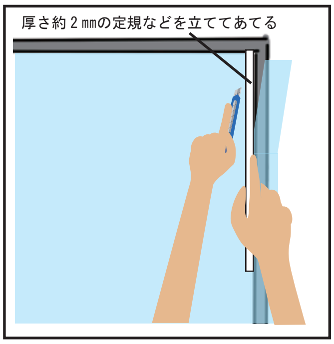
シートサイズ
９２㎝ × １．８ｍ



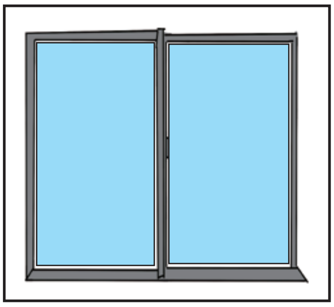
⑤シートを両手で上下左右に動かしながら②で切っていないシート側をガラスのゴムから約２㎜すきまをあけた位置で決めます。



⑥シート表面に水をスプレーしてスキージーで空気と水を１、２、３の様に内側から外側に押出します。
シートが動く場合は片手でシートを押えながら空気と水を押出します。
空気が押出しにくい場合は、シートをめくりガラス面に水をスプレーします。



⑦厚さ約２㎜の定規などを立ててサッシにあててシートをカットします。定規などの厚さ分の隙間が出来ます。
※　ガラス面へのキズを防ぐために、カッターはよく切れる刃先でカッターの刃先はガラス面を滑らす様に力を入れずシートだけを切ります。



⑧シートの端に押し出した水やシート表面、周囲についた水をタオルで拭き取り完成です。

製造No.　ZCS01801-202002

4 573481 750024

販　売　元
ゼ ロ コ ン 株 式 会 社
兵庫県尼崎市戸ノ内町３－２９－３
TEL:06-6492-0659 FAX:06-6537-1878
http://www.zerocon.co.jp
info@zerocon.co.jp